

Cisco WebEx Meeting CenterのGETパラメータの脆弱性



アドバイザリーID : Cisco-SA-20150623- [CVE-2015-](#)

CVE-2015-4208

[4208](#)

初公開日 : 2015-06-23 14:47

バージョン 1.0 : Final

CVSSスコア : [6.4](#)

回避策 : No Workarounds available

Cisco バグ ID :

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

Cisco WebEx Meeting Centerの脆弱性により、認証されていないリモートの攻撃者がGETパラメータで送信される機密情報を表示したり、SQLインジェクションを実行したりする可能性があります。

この脆弱性は、GETパラメータとしてURLに機密情報が含まれることに起因します。攻撃者は、GETパラメータに機密情報を含むアプリケーションURL要求を表示するか、URLに直接SQLコマンドを挿入することで、この脆弱性を不正利用する可能性があります。

シスコはこの脆弱性を確認し、ソフトウェアアップデートをリリースしました。

この脆弱性のエクスプロイトに成功すると、攻撃者がさらなる攻撃に利用する可能性があります。信頼できるユーザだけが該当デバイスとの対話を許可されたアクセス権を持つようにすることが推奨されます。

該当製品

シスコは登録ユーザ向けにBug ID [CSCup88398](#)をリリースしました。このIDには、詳細と影響を受ける製品バージョンの最新リストが含まれています。

脆弱性のある製品

Cisco Hosted WebEx Meeting Centerには脆弱性が存在します。

脆弱性を含まないことが確認された製品

他のシスコ製品においてこのアドバイザリの影響を受けるものは、現在確認されていません。

回避策

適切なアップデートを適用することを推奨します。

管理者は、信頼できるユーザだけにネットワークアクセスを許可することを推奨します。

SQLインジェクションの攻撃と防御の詳細については、「[SQLインジェクションについて](#)」を参照してください。

影響を受けるシステムを監視することを推奨します。

修正済みソフトウェア

契約が有効なシスコのお客様は、[Cisco](#)のSoftware Centerからアップデートを入手できます。契約をご利用でないお客様は、1-800-553-2447または1-408-526-7209のCisco Technical Assistance Center(TAC)に連絡するか、tac@cisco.comの電子メールでアップグレードを入手できます。

推奨事項

`$propertyAndFields.get("recommendations")`

不正利用事例と公式発表

Cisco Product Security Incident Response Team (PSIRT) は、本アドバイザリに記載されている脆弱性の不正利用事例やその公表を確認していません。

URL

<https://sec.cloudapps.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/Cisco-SA-20150623-CVE-2015-4208>

改訂履歴

バージョン	説明	セクション	ステータス	日付
1.0	初版リリース	適用外	Final	2015年6月23日

利用規約

本アドバイザリは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。

ありません。本アドバイザリの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザリの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。